

社会福祉法人美深育成園 令和7年度事業報告

I 法人運営

(1) 理事・監事・評議員

理事長	長野正稔		
理事	佐土原美智子	石田政充	村本修二
	橋田利幸	黒岩皇俊	
監事	越智茂信	南坂陽子	
評議員	大塚一博	宇野育子	齋藤宏行
	小野寺輝男	上野誠二	羽野保則
	藤原正岳	石川正子	

(2) 定例理事会、評議員会開催

第1回理事会	令和7年 5月23日	18:00～
評議員選任・解任委員会	令和7年 5月26日	13:30～
評議員会	令和7年 6月13日	17:30～
第2回理事会	令和7年 6月13日	18:30～
第3回理事会	令和7年 7月28日	18:00～
第4回理事会	令和7年10月27日	18:00～
第5回理事会	令和8年 1月28日	18:00～
第6回理事会	令和8年 3月18日	18:00～

II 児童養護施設の令和8年度に向けての準備

地域小規模児童養護施設の増設 ⇒ 通称「空の家」（そらのいえ）

3ヶ所目となる小規模施設を東川町に開設するため、北海道（振興局）と児童相談所と協議を行い、東川町の協力のもと、家屋の選定や地元町内会への説明を行いつつ、住宅の改装を終える。その後、令和8年4月1日開設にむけて、職員の採用など必要な手続きを終える。

III 児童養護施設美深育成園運営状況

(1) 令和7年度入退所児童数

R7・4・1	児童数28名	男児14名	女児14名
〔 本体	児童数20名	男児11名	女児 9名
小規模	児童数 8名	男児 5名	女児 3名

年度内入所 6名 （本体 3名 小規模 3名）

年度内退所 8名 （本体 5名 小規模 3名）

一時保護委託 9名 延べ 205日

（本体5名 延べ114日／小規模 4名 延べ91日）

ショートステイ 2名 延べ 4日

(2) 苦情受け付け（苦情受付箱） : 0件
アドボケート（意見表明支援）希望 : 2件

(3) 事故報告：4件

- ①令和7年 5月 自傷行為（リストカット） [中3女兒]
- ②令和7年 6月 男児同士の性的悪戯行為 [中2男児と小1男児]
浴室などで複数回、性器を触る、こすりつけるなど
- ③令和7年11月 性行為要求と代替行為の強要 [中3男児]
年下の彼女に対し性行為の要求と、代替として性器を
触る、触らせる
- ④令和7年夏頃 現金窃盗 [中2女兒]
～ 小規模施設職員室内の職員のカバンから現金を複数回に
令和8年2月 わたり抜き盗ったもの（4名の職員から3～4万円ほど）

(4) 職員研修 ～園外研修及び外部講師～

[園内研修]

- ・事例検討研修：無し
- ・新任研修：7回
法人理念、虐待、発達障害、心理検査、児童票の見方、
関係機関・保護者・子どもの現状、各種規程、事務処理など
- ・園内研修（お気持ち共有会）：2回
子どもとのやり取りで自分に生じる感情について、他の職員の
経験や感情を共有、共感する。また職種間における協力関係の
困難さなどを共有する。
- ・道養協道北ブロック研修（R7. 10. 15～10. 16） 於 富良野
参加職員 14名
テーマ「児童養護施設における性教育の実践」
講師 竹岡 由比

[園外研修]

道養協主催 現任研修 2名

[自主研修]

野中式事例検討会（2回） 1名
道児相主催虐待対応研修会 1名
心理担当職員 1名
・心理士情報共有会（2回）
・セラピー研修（3回）
・事例検討会（1回）
・学会出席（3回）

[Zoom研修]

「子どもへの性加害」(2回)	2名
「リスクマネジメント」	2名
「業務の効率化」	1名

(5) 家庭支援専門相談員

メール・電話での対応総件数：910回	卒園生家庭訪問：91回
関係機関訪問等：39回	
施設見学会(3回)	参加者延べ10人
就職説明会(1回)	参加者延べ 2人

(6) 実習生の受け入れ

受け入れ養成校： 8校
受け入れ実習生： 16名

(7) 子どもの健康

看護師と栄養士が中心となって、体脂肪率の高い児童に対して食事指導と運動指導を実施。「ダイエット部」の名称で、児童4名を対象とし、R7.10～R8.3の半年で56回実施。結果としては、全員目標達成とはならず。

(8) 各種行事等

広報誌「ぴうか」：45～47号発行
学習支援：8回実施(参加児童延べ 27名)
子ども部会：子どもの日・ハロウィン・子ども部会新聞の発行など

IV 美深子ども家庭支援センター

(1) 職員体制

センター長：施設長兼務
相談員：専任2名 非常勤相談支援：2名 心理司：非常勤2名

(2) 相談実績

- ・相談実人数：597人(R6年度 540人)
- ・相談延べ件数：1423件(R6年度 1177件)
- ・相談の仕方：電話相談～412件(R6年度270件)
来所相談～452件(R6年度433件)
訪問相談～281件(R6年度220件)
心理検査～ 80件(R6年度84件)
メール・手紙相談～0件(R6年度9件)

- ・相談の経路（延べ件数）：家族 ～ 819件（R6年度690件）
医療機関～ 46件（R6年度73件）
学校等～ 90件（R6年度64件）
- ・里親里子支援：0件（里親家庭）

(3) 機関連携

美深町要保護児童対策地域協議会 3回
美深町特別支援連携協議会 3回
各市町村地域連携会議 62回

(4) センター職員研修会

R7. 7. 18 全国児童家庭支援センター協議会実務者研修会（Zoom）
参加者：高橋知見、吉田愛

R7. 10. 8～9 全国児家セン研究協議会 神奈川大会（横浜市）
参加者：長野正稔、吉田愛